

第34回ビジネス日本語研究会
テーマ：就労日本語教師の質

趣旨説明

これからのSJ教育において

13:30-13:45

2023.2.18

堀井恵子

武蔵野大学名誉教授



日本語教育界の現状

- 多文化共生社会を目指して / 労働力不足の日本
- コロナ禍を潜り抜けたが、
留学生、外国人はこれからも日本に来るのか？
是川夕(2023)「日本へ向かう国際移動の流れは今後も増加」
日本人が出稼ぎに出る時代(クロ現2023.2.1)
- 経済的自立ができる日本語教師はどのくらい？
- 日本語教員養成課程修了者へ日本語教師を勧められない現状
- 日本語学校の生き残り

新たな動き

- 日本語教師の質の維持向上の仕組みについて(報告)(以下、「報告」)
(日本語教育の質の維持向上の仕組みに関する有識者会議)2023.1.25
- 日本語教師の国家資格化、登録日本語教師制、認定日本語学校

***資料は終了後HPにアップします。**

日本語教育の適正かつ確実な実施を図るための日本語教育
機関の認定等に関する法律案(仮称)の検討状況について
文化審議会国語分科会日本語教育小委員会(第117回)
(令和5年2月10日)配布資料

- 日本語教育の環境整備が喫緊の課題
- 教育の質の確保のための仕組みが不十分
- 学習者,自治体,企業等が日本語教育機関選択の際、教育水準等について正確・必要な情報を得ることが困難
- 専門性を有する日本語教師の質的・量的確保が不十分
- 地域によって教育機関や養成機関が十分に整備されていない状況
- 全国の学習機会提供のためのオンライン教育の環境整備の更なる充実が必要

***日本語教育の参照枠**

「報告」における「就労分野」の課題

⇒パフコメ投稿

1. 留学生:大学と日本語学校の留学生はひとくりにできるのか？
2. 就労前準備教育はSJ/BJに入る？
3. 高度人材、BP、特定技能(技能実習)に対する教育は違うのでは？
4. 業種別職種別などのカテゴリー別のシラバスも必要
5. 企業からのアプローチが必要だが見えない
6. 国の制度として(SJに係る)日本語学校への助成が必要では？

なぜSJTの質



*SJ=就労者を対象とする(しごとの)日本語 T=教師/**指導者**

JGP→アカデミックジャパニーズ教育→ビジネス日本語教育

(元日本語OPI研究会長・元AJG事務局、BJ研究会元代表幹事・事務局長)

2006:経済産業省委託事業「アジア人財資金構想共通カリキュラム・教材開発委員会」委員

→大学院にBJコース開講、実践

→2020:文化庁委託事業「就労者に対する日本語教師【初任】研修」運営・講師

→SJ(BJ)教育:ニーズが高い、課題が多い

→「質」が問われる今、SJTの質についての検討が必要

これから始まるパネルの意義と内容

- 文化庁令和4年度 日本語教育人材の研修プログラム普及事業
「就労者に対する日本語教師【初任】研修」の委託を受けている

3団体が連携して課題に取り組む

- ①各団体の活動と研修の紹介 ⇒共通の課題
- ②SJ指導者Can-do Statementsについて

<https://www.bpcts.org/sj%E6%8C%87%E5%B0%8E%E8%80%85cde/>

- ③就労日本語教師の質とその可視化について議論
⇒参加者同士の意見交換・共有(学び合う場)

パネルの流れ(学び合う場)

進行:栗原

- ①品田(BPC研究所/BJ研) : SJ指導者Can-doの記述経緯とその目的(可視化)
- ②長崎(日本語教育研究所) : SJT養成の紹介⇒SJ指導者に必要な内容
⇒SJ指導者Can-doの活用例
- ③平山(JICE) : SJTの課題⇒コースデザインをする教師⇒SJT研修の課題と解決
⇒質の可視化
- ④堀井(BJ研) : SJT研修の紹介とSJ指導者Can-doの活用
- ⑤内田(コミュニカ学院) : SJ教育の特徴⇒日本語学校におけるSJ教育の課題
⇒日本語学校のSJTに求められるもの
⇒参加者同士の意見交換、全体共有

参考文献

- 是川夕(2023)「海外の人流から見る日本留学のこれから 成長するアジアの若者と共に」令和4年度文化庁日本語教育人材研修プログラム普及事業 海外に赴く日本語教師【初任】研修公開セミナー 令和5年1月21日
- 文化庁(2023)「日本語教育の適正かつ確実な実施を図るための 日本語教育機関の認定等に関する法律案(仮称)の 検討状況について」第117回日本語教育小委員会(R5.2.10)参考資料2

https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/kokugo/nihongo/nihongo_117/93833701.html